

「なごや東山の森づくりの会」 定例会報告 2011.1.17(水谷)

日時 2011年1月15日(日) 10:00~14:30 天候: 曇り

活動場所 東山南部うるおいの森 天白溪湿地

作業 湿地周辺の手入れ(ササ刈り、ササ根の除去、藻(アオミドロ?)の除去)

集合場所 東山テニスセンター南、ユウカリ畑臨時駐車場

参加者 会員22名(内子供1名)、一般体験参加2名 合計24名

本年初の定例活動は本来は2日でしたがさすがに3ヶ日は避け15日に振り替えとなりました。寒波が来ており気温は低かったものの風がなく体感的には作業が楽な寒さでした。本年初めて顔を合わす皆さんも多く中西リーダーの新年のあいさつから始まりました。参加は24名、うち2名が一般の体験参加で、新会員に繋がれば嬉しいことです。作業は広く分散、昨年ひと通りササを刈り取ったため今年生えているササは茎も細く作業はきわめて効率的、スピーディーに進行し大変見通しの良い湿地原が現出、予定より若干早く2時過ぎには作業を終了、道具の手入れをして2時半に解散しました。

**特記事項:** 駐車場から湿地に至る道筋に清らかなせせらぎが出現、皆驚き喜びました。

ところがセリの水辺の様子が一変、青灰色の水の中に葦の茎が立ち並びその根元周辺に緑の藻(アオミドロか)が発生、はびこり、絡みついており皆その変り様にびっくりしました。上流で汚染水が流され水が富栄養の状態になっているためとの推測が出ましたが、次の行政との会議の時、問題にすることになりました。

清らかな「せせらぎ」が、みにくい水辺に行きつきました、な、なんだ!(下) 2年前の同じ水辺です



ササの根っこはじぶとじぶ

大人たち(上)には負けないぞ、僕たちだって



今日の生き物たち  
冬眠中のアカガエルと  
カマキリのたまご?